国連映像デジタル化記念イベント　パネルディスカッション（2015/09/07）

場所：東北大学　片平キャンパス　片平北門会館「エスパス」

参加者：今村教授，牧野嶋（M2），戸川（B4），長谷川（B4）

当研究室の牧野嶋(M2)が，国連の映像資料がデジタル化されたことを記念するイベントにて，パネルディスカッションのパネリストとして参加しました．このイベントは，来年の日本の国連加盟 60 周年を前に，国連と日本のいろいろな関わりを収めた国連の映像資料がデジタル化され，一般公開されることを記念して，神戸，仙台，別府，東京の国内 4 ヶ所で，内閣総理大臣官邸国際広報室の主催，国連広報センターの特別協力のもと行われたものです．

今回のイベントでは，全体のテーマを”Think Globally, Act Locally”とし，仙台では，防災をテーマとして行われました．パネリストの方々は，次ページのフライヤーの通り，各分野で，第一線で活躍されている方々で構成され，それぞれの ”Think Globally, Act Locally”をご紹介いただけました．当研究室からは，B4 学生も聴衆として参加し，大変刺激になる話題を聞くことが出来ました．当研究室の牧野嶋からは，リーディング大学院の活動と津波避難に関する研究活動の 2 つを例に，どのように考えて，それぞれの活動を実践しているのかを紹介させて頂きました．本イベントに参加させて頂くにあたり，様々な方面の方からサポートを受け，貴重な体験をさせて頂く事が出来ました．ここに記して感謝の意を表します．

プレゼンのようす

減災アクションカードゲームの紹介

パネリストの方々

デジタル化映像から見る、日本と国連のあゆみ

～Think Globally, Act Locally～

@東北大学　片平北門会館「エスパス」

2015.09.07.Mon

OPEN 15:00-CLOSE 16:30

PROGRAM

14:00	開場/受付	
15:00	主催挨拶	元・国連事務次長　明石康（ビデオメッセージ） 首相官邸国際広報室 参事官補佐　田留章平
15:10	開催地挨拶	東北大学理事 植木俊哉
15:15	基調講演	国連広報センター所長 根本 かおる
15:35	パネルディスカッション （テーマ：防災）	【モデレーター】 国連広報センター所長　根本 かおる 【パネリスト】 首相官邸国際広報室 参事官補佐　田留章平 国連国際防災戦略事務局（ＵＮＩＳＤＲ） 駐日事務所代表　松岡 由季 Sweet Treat 311代表理事　立花貴 東北大学工学研究科修士2年　牧野嶋 文泰 国連広報センターインターン　飯干 ノア
16:20	質疑応答	
16:30	閉会	

主催　　：内閣府大臣官房政府広報室

特別協力：国連広報センター
東北大学

Japan. Sharing tomorrow.

Strong UN. Better World.

DISCUSSION THEME

グローバルな持続可能な開発や環境保護を進めるうえで、世界の市民一人ひとりの考えや行動が求められるなか、それぞれの地域の特徴や課題などを踏まえた議論の必要性が高まっています。来年の日本の国連加盟60周年を前に、デジタル化された国連と日本の関わりを収めた映像資料を見ながら、防災を中心に私たちに何ができるのかを討論します。

KEYNOTE SPEECH & MODERATOR

国連広報センター所長

根本 かおる

テレビ朝日アナウンサー、記者勤務を経て、フルブライト奨学生として米国コロンビア大学大学院に留学し、修士号取得。
１９９６年から２０１１年末までＵＮＨＣＲ（国連難民高等弁務官事務所）職員として、アジア、アフリカなどの難民援助の最前線で支援活動にあたるとともに、ジュネーブ本部で政策づくり、および民間資金調達部副部長として世界の民間部門からの活動資金の調達のとりまとめを行う。WFP（国連世界食糧計画）広報官、国連UNHCR協会事務局長もつとめた。
2011年にUNHCRを退職し、2012年にフリージャーナリストとして活動。2013年8月29日付にて東京国連広報センター所長に就任。

PANELIST

国連国際防災戦略事務局
駐日事務所代表

松岡 由季

民間企業海外事業部勤務、在ニュージーランド日本国大使館勤務、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部（外務省）にて国際人権分野を担当。2004年より国連職員としてUNISDR本部（在ジュネーブ）にてプログラムオフィサー、2005年4月よりUNISDR事務局長特別補佐官を経て、2008年1月よりUNISDR駐日事務所（在神戸）に着任、2009年UNISDR駐日事務所代表に就任し、現在に至る。ニューヨーク大学大学院にて修士号取得、京都大学大学院にて博士号取得（地球環境学博士）。

PANELIST

（公社）Sweet Treat 311
代表理事

立花 貴

1969年仙台市生まれ。東北大学法学部卒業後、伊藤忠商事株式会社入社。2000年、食流通関連会社で起業後、2010 年日本の食文化・伝統工芸の発信する会社、(株)四縁を設立し、薬師寺門前AMRITを運営。震災後、文化人や民間企業、首都圏のボランティアと石巻雄勝 中心に支援活動にあたる。雄勝町内の築93年の廃校を改修し、2015年夏、レストランや宿泊施設、体験工房などを有する、こどもたちの複合体験施設「モリウミアス～森と、海と、明日へ～」をオープン。世界中から交流人口を増やし、こどもたちの学び場をつくり、雇用創出と地域経済を活性化をする活動は、平成26年度「ふるさとづくり大賞(団体の部)」総務大臣賞に続き、第3回日経ソーシャルイニシアチブ大賞(東北部門賞)を受賞。

PANELIST

国連広報センター
インターン

飯干 ノア

米国インディアナ州テイラー大学国際関係学部卒業。大学3年次に、アフリカのウガンダへ留学、そして現地の児童養護施設にてインターンとして従事。2015年6月より、国連広報センターにてインターンとして活動。2015年9月より、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際関係学修士課程へ進学予定。

PANELIST

東北大学
工学研究科修士2年

牧野嶋 文泰

2011年、東日本大震災津波避難合同調査団に参加後、2014年に東北大学大学院土木工学専攻入学し、調査団の団長であった津波工学研究室・今村教授に師事。
2015年3月、国連防災世界会議に東北大学テクニカルサポートスタッフとして参加。
東日本大震災での住民の方々の避難行動を基に、より現実に即した避難行動を再現できる津波避難シミュレーションを開発している。

SPEECH & PANELIST

首相官邸国際広報室
参事官補佐

田留章平

東京大学法学部卒業。ミシガン大学公共政策大学院、ジョージタウン大学法科大学院にて修士号取得。2008年、外務省入省。北東アジア課で朝鮮半島関連業務を担当した後、在米国日本国大使館外交官補、国際連合日本政府代表部書記官として米国で勤務。現在は総理官邸国際広報室にて国際広報戦略の策定に携わっている。

YouTube **Japan UN Archives**

https://www.youtube.com/channel/UCLwR8v_F8Ye7BziAvxz2_eQ

本プロジェクトでデジタル化した映像は、専用のYouTubeアカウントでご覧いただけます。携帯電話やスマートフォンで右のQRコードを読み込んでアクセス！

【 The Government of Japan 】
https://www.facebook.com/JapanGov

【首相官邸HP】 http://www.kantei.go.jp/